

日本維新の会 衆議院 東京都第6選挙区支部長

河村建一



現役世代の将来不安に寄り添う

日本維新の会が、河村建一(かわむらけんいち・新人・48歳)を日本維新の会衆議院東京都第6選挙区支部(世田谷北部・西部)の支部長に任命してから半年を迎えます。本号では、河村建一のこの半年の活動や、最近の政治情勢への考えについてお知らせします。

みなさん、こんにちは。河村建一です。

2023年7月19日に、日本維新の会の支部長に就任して以来、まずは少しでも多くの皆さんに知ってもらおうと、平日は毎朝2時間、選挙区内を走る小田急線、京王線、東急世田谷線の駅前で皆様にご挨拶をさせていただいております。昨年12月初旬にはようやく100回を超えました。

年頭あいさつ

2024年は、元日に能登半島地震、2日には羽田空港飛行機衝突事故と、痛ましい震災と事故という幕開けとなりました。震災と事故でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたします。

さて、2023年を振り返りますと、日本を支えている現役世代の皆さんの声が政治から漏れてきた、と強く感じています。それは、皆さんにとって納得感のある選択肢を示すことも、向き合うこともしてこなかった既存政治の責任であり、その結果です。

にも関わらず、永田町に目を向ければ、自民党の派閥政治に、野党慣れしたかのような野党。何も変わらないまま、また時間だけが流れ、気づけば日本はイタリアにもGDPを抜かれ世界から取り残された、そんな2023年でした。

民主主義国家であるこの国の最高権力者は、国民の皆さんです。私たち現役世代の足枷となっている古い制度が変われば、私たちが本来持っている力を発揮でき、日本を明るく変えていくことができます。現役世代の皆さんが立ち上がれば政治は変わる。それを、私は7月から続けてきた街頭での皆さんとの交流を通して確信しています。

しかし、これまでの政治は有権者の皆さんに十分な選択肢を示してきませんでした。



街頭演説100回目を記念して、日本維新の会所属の議員・支部長と、街頭演説会を開催しました。街頭で皆さまからいただく声が活動の原点です。今後も継続して参ります。ぜひお気軽にお声をおかけ下さい。

しがらみに縛られ、変えることができない自民党。批判の受け皿にはなってくれるが、現状を変えてくれるわけではない野党。

私も見方によれば「単なる世襲」、有権者の皆さんにとっては「知らない人」です。しかし、私は23年間、自民党政治の中核で実務の経験を積んできました。政権与党としての責任能力と限界を知っています。現役世代の一人として、自民党政治の限界に直面し、強い覚悟を持って自民党を飛び出しました。

私はこれまでの知見をいかし、維新の一員として、今の維新を更にバージョンアップすること、政策実現・政権奪取のための戦力となれます。そんな私の覚悟に期待を託して頂きたい。現役世代の皆さんの納得感のある政治を私河村建一が実現して参ります。

国民の不安に寄り添った政治を進める

昨年末、国民の皆様の日々の思いに寄り添った政治活動を進めるため、XなどのSNSを通じて国民アンケートを実施しました。(無記名方式、自由記述3問)

1. 日本の30年後を自由にイメージしてください。
2. いま感じている、生活の不安を教えてください。
3. 河村建一について、あなたはどのような印象を持っていますか？

自由記述のアンケートにもかかわらず、3日間で130件を超えるご意見をいただきました。

30年後のイメージと生活の不安

日本の30年後、皆様はどんなイメージを持っているでしょうか。実に様々なご意見をいただきましたが、全体の2/3はネガティブなイメージでした。主な原因は、高齢化、人口減少、経済の衰退への懸念です。

国家の将来予測をする上で、最も予測しやすい要素は人口動態です。これは、出生率、死亡率、移民の流れ等から算出され、これらのデータは比較的安定しており、長期的な傾向が把握しやすいためです。30年前からわかっていたことですが、人口減少こそ、この国の未来を悲観的なものにする一番の原因です。政治の一番の役割は「国家百年の計」を作ること、と言われています。しかし、残念ながら、政治はその対策を怠ってきたと言わざるを得ません。そのことに皆様も、もう気が付いているはずです。

さらに、「いま感じている生活の不安」のアンケート結果を見ると、社会保障の不安定性、政治不信、国際関係の不安定化等、幅広い領域にわたる不安が見られますが、年金や老後の貯蓄の問題、子育て費用など、経済的な将来不安が多くを占めていました。

これらの現在の不安と、将来に対する全体的な懸念が結びついていることも、今回のアンケート結果の

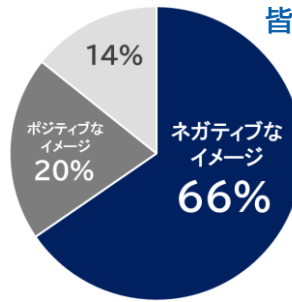
傾向として伺うことが出来ました。政治を志す者として、皆様のごこうした日々の不安を払拭し、国民目線に常に寄り添いながら、政策実現に邁進して参ります。

最後に、今回ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。自民党を飛び出し、日本維新の会で新しいチャレンジをする私の姿に対して、大変激励をいただいたこと、本当に勇気づけられました。

皆様の日々の生活の不満や将来の不安、私に対するご意見は、1件1件全て大切に読ませていただき、今後の政治活動にもしっかりと活かしてまいります。

これからもどうぞ皆様の忌憚のないご意見をぜひお寄せください。

皆さまから頂いたイメージを3つに分類



「日本の30年後のイメージ」の回答結果を、①ポジティブイメージ、②ネガティブイメージ、③どちらでもない/イメージがつかないに分類。

結果は、ネガティブなイメージが2/3を占め、20%がポジティブなイメージ、14%はイメージがつかない、もしくは今とあまり変わらない。

いま感じる生活の不安

経済的な不安	収入の増加が見込めない中での物価の上昇、税金の高さ、社会保険料の負担増加など、日々の生活費に対する懸念。
年金・老後不安	年金制度への不信感や、将来受け取る年金で生活できるかどうかの不安。
社会の変化に対する不安	少子高齢化、社会保障費の増加、インフレーションなど、社会全体の変化に対する不安。
政治への不信感	政治に対する不信感や、政治家による有効な対策の欠如に対する批判があり、改善を望む声も。
安全保障と国際関係の不安	中国、北朝鮮、ロシアによる地政学的な脅威や国際関係の緊張に対する不安。
個人的な将来への懸念	就職、キャリア、結婚、子育てなど個人的な将来に対する不安など。

河村建一からのお知らせ

河村建一世田谷事務所を開設しました！

日本維新の会衆議院東京都第6選挙区支部長に就任して半年。この度、【経堂農大通り商店街】に世田谷事務所を開設いたしました。

お近くをお通りの際は、ぜひお気軽にお越しください。皆様のお声をお聞かせいただけますと幸いです。



ADD 〒156-0052
東京都世田谷区経堂1-26-10 長谷邸1階

TEL 03-6413-1409 FAX 03-6413-1410

Mail kawamurakenichioffice@gmail.com

経堂駅南口から農大通り商店街を直進、徒歩4分

日本維新の会
東京都第6選挙区支部
ボランティア募集中

東京都第6選挙区支部長
河村建一



日本維新の会共同代表
吉村洋文
ボランティア登録フォームはこちらから

日本維新の会チーム世田谷



世田谷区議会議員
若林りさ

日本維新の会

世田谷区議会議員
ひえしま進



【お問い合わせ】 河村建一事務所

TEL: 03-6413-1409 / FAX: 03-3502-5085

Email : kawamurakenichioffice@gmail.com

